

地球物理学教室と大学の近況

余田 成男

京都大学大学院理学研究科
地球惑星科学専攻 地球物理学教室

組織

理学部(理学科)

地球惑星科学専攻(専攻長、副専攻長、隔年持回り)

地球物理学分野(専攻長:教室主任)

固体地球物理学講座
測地学研究室
地震学研究室
活構造学研究室
水圏地球物理学講座
海洋物理学研究室
大気圏物理学講座
気象学研究室
物理気候学研究室
太陽惑星系電磁気学講座
地球電磁気学研究室

地質鉱物学分野(副専攻長)

地球熱学研究施設、世界地磁気資料解析センター

専攻運営委員会

大学院理学研究科

地球惑星科学専攻

地球物理学分野(専攻主任)(11分科)

固体地球物理学関係の6分科
測地学及び地殻変動論、地震学及び地球内部物理学、火山物理学、
地殻物理学及び活構造論、環境地圏科学、地球熱学
水圏及び気圏物理学関係の3分科
海洋物理学、陸水物理学、気象学・気候学及び大気物理学
地球惑星電磁気学関係の2分科
太陽惑星系電磁気学、地球内部電磁気学

地球科学輻合部

協力講座: 防災研究所、生存圏研究所、他

地質学鉱物学分野(専攻主任)(4分科)

地球テクトニクス、地球物質科学、地球生物圏史、宇宙地球化学

2013年3月16日現在

地球物理学分野の研究室と教職員一覧

固体地球物理学講座 (8)

測地学研究室 教授 福田洋一 准教授 宮崎真一
地震学研究室 教授 平原和朗 教授 中西一郎 准教授 久家慶子
活構造学研究室 教授 林 愛明(静岡大学教授、H24.10.1着任) 准教授 堤 浩之
助教 風間卓仁(JSPS特別研究員(PD)、H25.1.1着任)

水圏地球物理学講座 (2)

海洋物理学研究室 教授 秋友和典(H24.5.1昇任)
准教授 吉川 裕(九州大学准教授、H25.6.1着任予定)
助教 根田昌典 助教 石川洋一(H24.4.1JAMSTECへ)

大気圏物理学講座 (6)

気象学研究室 教授 余田成男 准教授 石岡圭一 助教 内藤陽子
物理気候学研究室 教授 里村雄彦 准教授 重 尚一 助教 西 憲敬(H25.4.1福岡大学へ)

太陽惑星系電磁気学講座 (2)

地球電磁気学研究室 教授 町田 忍(H25.4.1名古屋大学へ) 准教授 齋藤昭則

連携併任講座 (1) 客員教授 安國良一(住友史料館、H24.4.1着任)

事務・技術職員(地球惑星科学専攻) (6)

事務主任 延原由紀 事務職員 西浦由利子(H24.10.1理学事務部総務掛へ)
事務主任 瀧 陽子(工学研究科、H24.10.1着任) 事務補佐員 青島裕美
技術専門職員 高畑武志
事務補佐員 銭谷多美(図書室) 労務補佐員 毛利陽子(用務員)

平成23年度京都大学職員録

平成24年度以降は印刷発行せず
Web職員録を作成中

地球科学輻合部

部長(兼)教授	平鳥 崇 男	4171
推進担当者(〃)	余田 成 男	3932
〃(〃)	福田 洋 一	3912
〃(〃)准教授	藤 浩 明	3939
〃(〃)助教	渡 邊 裕美子	4174
推進協力者(〃)助教授	大 沢 信 二	0977-22-0713
〃(〃)准教授	高 橋 けんし	字3862
〃(〃)准教授	深 畑 幸 俊	字4226
〃(〃)助教	佐 藤 活 志	4160
〃(〃)	齊 藤 昭 則	3952
〃(〃)	内 藤 陽 子	3935
事務補佐員	植 本 容 子	4299
研究支援推進員	古 谷 富美子	4299

(図書室)

事務補佐員 銭 谷 多 美 3920

(地球惑星科学専攻事務室)

事務主任(兼) (地球物理学教室担当)	延 原 由 紀	3955
事務職員 (〃)	西 浦 由利子	3910
技術専門職員 (〃)	高 畑 武 志	3930
技術職員(再) (地質学館物理学教室担当)	堤 久 雄	4165
教務補佐員 (〃)	北 川 博 道	*4182
〃 (地球物理学教室担当)	澗 上 範 子	3946
事務補佐員 (〃)	青 島 裕 美	3950
〃 (地質学館物理学教室担当)	安 久 万寿子	4153
〃 (〃)	岩 崎 里 映	4150
〃 (〃)	本 多 春 華	*81150
技術補佐員 (〃)	入 野 健 志	4151
労務補佐員 (〃)	中 江 かすみ	4188
〃 (地球物理学教室担当)	毛 利 陽 子	3910
派遣職員 (〃)	佐々木 知 代	3955

関連施設と教員一覧

理学研究科附属

地磁気世界資料解析センター (4)

教授 家森俊彦 准教授 藤 浩明 助教 竹田雅彦 助教 能勢正仁

地球熱学研究施設 (9)

京都: 教授 大倉敬宏(H25.4.1昇任予定) 助教 川本竜彦

別府: 教授 竹村恵二 教授 大沢信二 助教 柴田知之

助教 山本順司(H24.4.1北海道大学へ)

阿蘇: 教授 鍵山恒臣 准教授 古川善紹 助教 宇津木充 助教 横尾亮彦

防災研究所(協力講座) (42)

(今年度の移動分)

教授 井口正人(防災研究所火山活動研究センター H24.4.1 昇任)

准教授 吉村令慧(防災研究所地震防災研究部門 H24.10.1昇任)

准教授 松波 孝治(地震災害 H25.3.31退職予定)

生存圏研究所(協力講座) (4)

今年度の移動はなし

教室・専攻の主な行事・出来事

平成24年

- 4月1日 地球惑星科学事務室統合
- 4月20日 観葉会の開催
- 5月26日 大学院修士課程入試説明会(東京)
- 6月8日 ウェゲナー祭
- 6月9日 大学院修士課程入試説明会(京都)
- 8月6-7日 大学院修士課程入学試験
(定員33,出願45,受験42,合格37)
- 8月9日 オープンキャンパス(全学)
- 11月10日 **全学ホームカミングデイ**
地物同窓会拡大役員会

H25年度予定

5月25日東京会場

6月 8日京都会場

平成25年

- 1月21-22日 博士論文公聴会 (4件)
- 2月4-5日 修士論文発表会 (25件)
修士論文賞 (遠藤、中村、穂積)
<http://www.eps.sci.kyoto-u.ac.jp/education/info130226.html>
- 3月4-12日 第7回 KAGI21 International Spring School
- 3月16日 **地球物理教室同窓会**

平成24年度 地球惑星科学専攻修士論文賞 受賞者

遠藤 寛也 (Hiroya Endo)

静止気象衛星MTSAT-2, Fengyun-2Eを用いた雲粒有効半径算出手法の開発

中村 紗都子 (Satoko Nakamura)

THEMIS衛星データを用いた電磁イオンサイクロトロントリガード・エミッションの解析

穂積 裕太 (Yuta Hozumi)

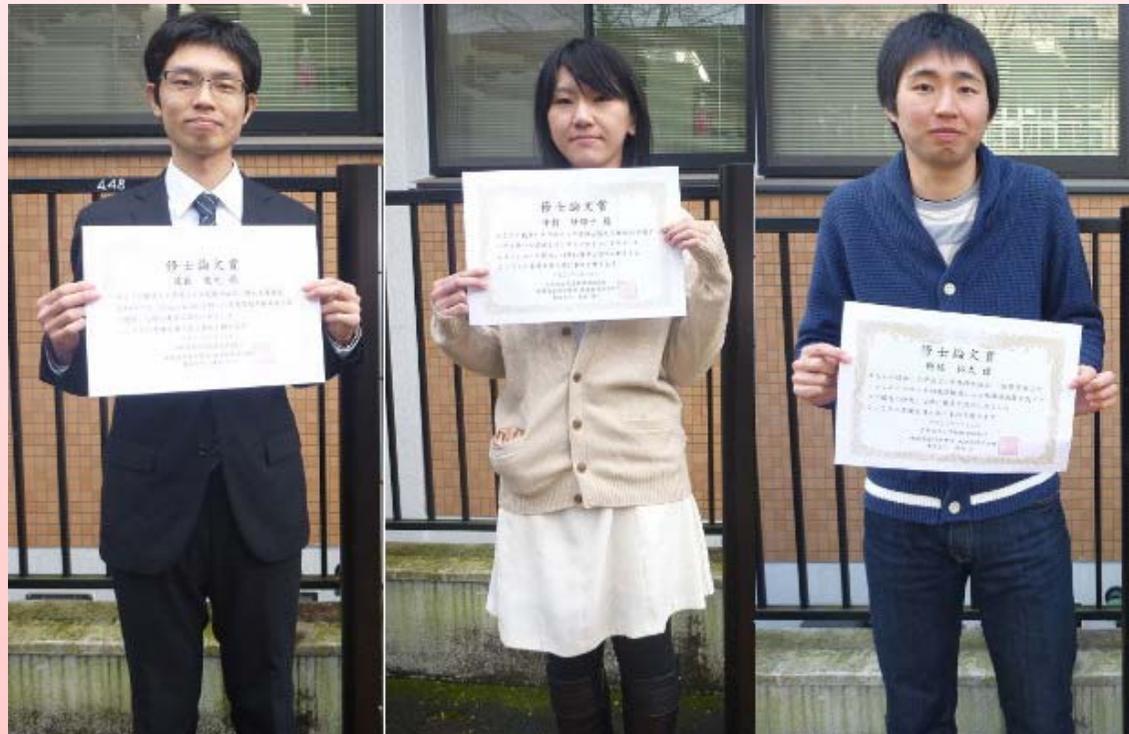
国際宇宙ステーションからのリム方向撮像観測による地球超高層大気プラズマ構造の研究

土谷 成輝 (Shigeki Tsuchiya)

Multiple growth timings of garnet recorded in an eclogite and its prograde /P-T/ path deduced from inclusion minerals in garnet from the Kotsu area of the Sanbagawa metamorphic belt, eastern Shikoku, Japan

東野 文子 (Fumiko Higashino)

Chlorine-rich fluid activity during granulite facies metamorphism in the continental collision zone- An example from the Sør Rondane Mountains, East Antarctica



7th KAGI21 International Spring School

4 (Mon) to 12 (Tue) March in 2013

Kyoto University and Acty Plaza Biwa in Shiga
supported by **kyoto U.** , COE-ARS and GSS

30 participants from 7 countries, in total **266** participants from **21** countries



リーディング大学院 『京都大学グローバル生存学大学院連携プログラム』

プログラムコーディネーター： 寶 馨（防災研究所 教授）



グローバル生存学大学院連携ユニット

教育学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学研究科、工学研究科、農学研究科、
アジア・アフリカ地域研究研究科、情報学研究科、地球環境学舎

防災研究所、生存圏研究所、東南アジア研究所

巨大自然災害
(極端気象・水災害・地震・火山・津波)

突発的人為災害・事故
(巨大事故・火災・原子力)

地域環境変動・社会不安
(感染症・環境汚染劣化・高齢社会)

食料の安全保障
(自給率・人口問題・農業政策)

自然的・社会的現象の
メカニズムの理解

予知・予測に基づく予防科学、
復興科学の知識と知恵

人の適応(医療、心理、
ライフスタイル、リハビリ)

社会の適応(経済、公共政策、
地域研究など)



- 災害・事故や経済危機に的確に対処し、企業経営を安定的・持続駅に行える
 - 企業リーダー
- 世界を股にかけて活躍する国際的な危機管理リーダー
- 食料・資源・エネルギー・防災などの安全保障政策の決定に指導力を発揮する
 - 国や地域のリーダー
- 社会・安全システム科学分野のアカデミック・リーダー(一般の研究者・教育者)
- 新しい分野を開拓する起業家新ビジネス(ベンチャー)リーダー

平成24年

- 4月 第一期予科生選抜 (8研究科、37名)
- 5-7月 全体セミナー (6コマ目; 週1-2回; 使用言語:英語)
- 8-9月 本科生選抜 (8研究科、21名)
- 10月- 特待生奨励金 (修士1回生後期より 20万円/月)
自発的研究経費 (最高130万円/年)

関連する大学改革の課題

北部キャンパス事務の統合

平成25年4月1日
7月

理学研究科・農学研究科事務室の統合スタート
完了
教室事務の統合に向けて
図書室の統合に向けて

国際高等教育院

平成25年4月1日
26年度～

国際高等教育院の発足
企画30人規模でスタート（理学より5名）
本格スタート

教育研究組織改革

人員配置、予算